

学園だより

温故
創新

義務教育学校 八女市立

上陽北訥学園

JOYO-HOKUZEI compulsory education school

第10号 令和7年2月3日発行

校長 尾島 義弘

令和6年度重点目標 「自分の考えを伝え合う子どもの育成」

昨日2月2日は節分でした。節分は「鬼は外、福は内」という掛け声と共に豆をまくことで、家庭の中に悪いものが入らないように祈ります。また、年齢の数だけ豆を食べることで、健康を祈るという風習があります。みなさんは豆まきを行いましたか？ 近年は恵方巻を食べるという風習も広まってきました。節分は日本の伝統的な行事で、長く続いてきています。鬼は「悪い物」「恐ろしい物」の代名詞として使われることが多いです。しかし、「強い」「大きな」「物凄い」という良い意味でも使われます。「仕事の鬼」というとがむしゃらに頑張っているという意味になります。

児童生徒のみんな、心の中にいる悪い鬼を追い出し、良い意味での「鬼」を心に持ち、2月も頑張っていきましょう。



これからの児童生徒会について考えました ～臨時児童生徒総会～

1月21日(火)、来年度以降の児童生徒会組織を改変するための臨時児童生徒総会(以下、臨時総会)が開催されました。本校では現在、全校児童生徒で組織する児童生徒会の中心的な役割を生徒会役員(会長、副会長、書記、専門委員長)が担っています。生徒会役員は8年生の後期から9年生の前期にかけて活動します。しかし、今後は児童生徒数が減少し、一つの学年だけで全体を動かしていくことが難しくなっていくことが予想されます。このような中、昨年6月に行った児童生徒総会で組織見直しの要望が出されました。

この日の臨時総会では、児童生徒会会則が改正され、来年度後期からは次のような組織に変わります。

これまで独立した組織として活動していた中等科児生会の会長、専門委員長がそれぞれ児童生徒会の副会長、副専門委員長となり、高等科と中等科のリーダーが一緒になって上陽北訥学園の児童生徒会全体を動かしていきます。



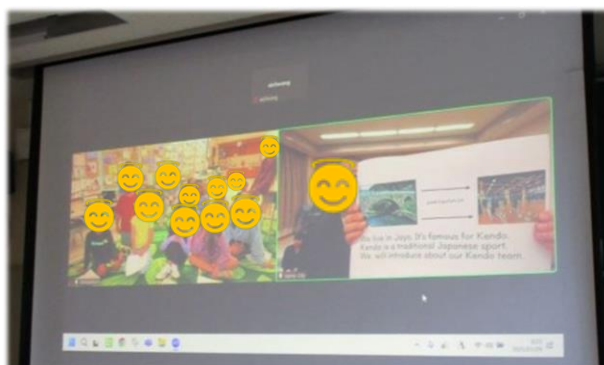
臨時生徒総会の様子



総会に向けた学級審議の様子

5・6年生も交流しました ～ハワイ・カミロイキ小学校との交流～

1月29日(水)、5・6年生がハワイのカミロイキ小学校とオンラインで交流を行いました。カミロイキ小とは八女市観光振興課の方の紹介で昨年度もオンライン交流を行い、今回で2回目でした。この日は5・6年生がホタルや剣道のことなど、地域に関することについて英語で発表しました。カミロイキ小の子どもたちはハワイのことについてクイズ形式など工夫して発表してくれました。本校の子どもたちは英語や



オンライン交流の様子(スクリーン右が本校の児童、スクリーン左がカミロイキ小の児童)



ホタルについて紹介する様子

外国の文化について

て学んでいます。カミロイキ小の子どもたちは日本語や日本の文化について学んでいます。この交流はお互いにとって価値のある取組です。これからも長く続けていきたいと考えています。

記録更新を目指して ～前期課程 持久走記録会～



12月に実施できず延期していました持久走記録会を1月16日(木)に開催しました。この日は天候にも恵まれ、各学年の子どもたちは、これまでの自分の記録を超えるように精一杯走っていました。また、最後まであきらめずに走っている友達に対して、最後まで「がんばれ!!」と大きな声で励まし続ける姿がどの学年でも見られました。

保護者の皆様、たくさんの温かいご声援、ありがとうございました。



3年生のスタートの様子

おいしい給食をありがとう ～給食員さんに感謝を伝える会～



感謝の気持ちを伝える様子

1月24日の給食記念日にちなみ、1月27日(月)、各学級の代表が給食員さんに感謝の気持ちを伝えました。学校給食は安全管理が徹底されるようにたくさんの厳しいきまりがあり、大変な作業です。私たちのために安全でおいしい給食を作ってくださる給食員さん、いつもありがとうございます。

～まどか学級 新年会～

本校では、特性に応じた支援の充実を図るために、前期課程にまどか、後期課程にまどか2の学級を設置しています。1月23日(木)、本校のまどか学級の自立活動の取組として新年会を行いました。当日は、まどか2の生徒とお世話になっている先生方を招待し、準備したゲームなどで楽しませてくれました。



とんとん相撲の様子